



国道226号

き い れ

喜入防災



国土交通省 九州地方整備局
鹿児島国道事務所

事業の概要

事業の位置づけ

国道226号は、鹿児島県南さつま市を起点とし、枕崎市、南九州市、指宿市を經由して鹿児島市に至る延長約155kmの主要幹線道路で、生活・産業・物流・観光等の多岐にわたり利用されている重要な路線です。

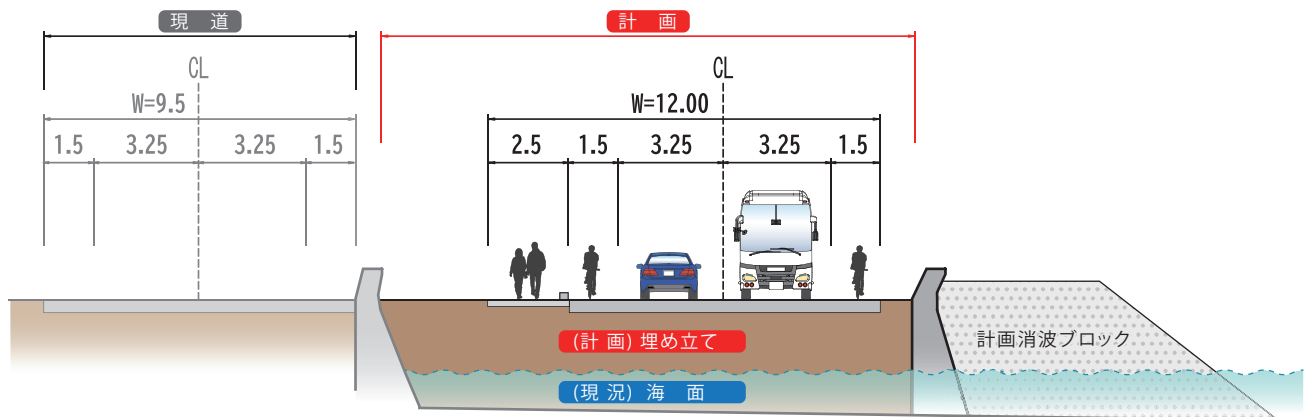
「国道226号喜入防災」は鹿児島市喜入中名町から鹿児島市喜入瀬々串町間の延長約2.2kmにおいて防災上危険な箇所を回避し、災害に強い道路ネットワークの確保を目的とした防災事業として、令和4年度に事業着手しました。

計画緒元

計画区間	かごしまし きいれ なかみょうちょう (起点) 鹿児島市 喜入中名町 かごしまし きいれ せせくしちょう (終点) 鹿児島市 喜入瀬々串町
計画延長	L=2.2 km
構造規格	第3種 第2級

道路幅員	W=12.0m
車線数	2車線
設計速度	V=60km/h

計画横断図

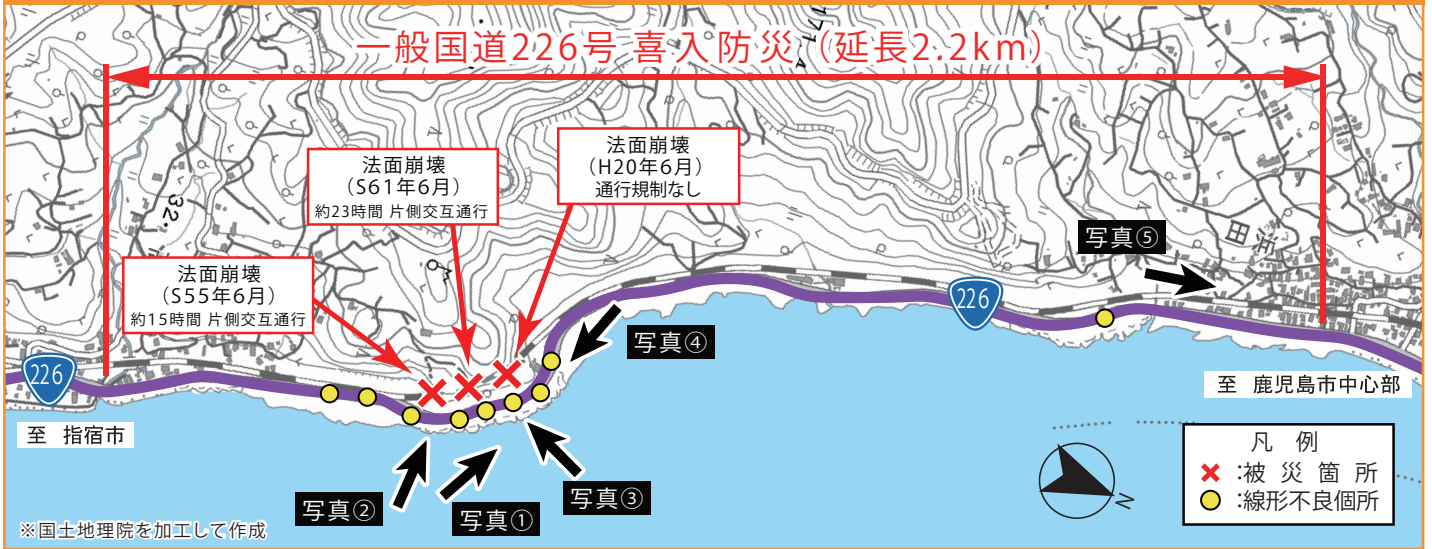


広域図



喜入防災の整備により期待される効果

位置図



整備効果 ① 災害に強い道路ネットワークの確保

- 国道226号喜入地区は、急峻な斜面下を通過する区間であり、斜面は大雨による崩壊の危険性があるシラスや地震等による落石の恐れがある岩盤等で形成されているため、斜面崩壊などの大規模災害のリスクが高く、過去にも大雨などによる土砂崩れが発生しています。
- 喜入防災の整備により、土砂災害等による通行規制を回避することで、産業や物流活動、通勤・通学等における地域の安全・安心を確保する信頼性の高い道路ネットワークを構築します。



▲急峻斜面下の入り組んだ海岸線に沿う道路



▲斜面の不安定な岩盤



▲斜面の崩壊(H20.6)

整備効果 ② 交通安全性の向上

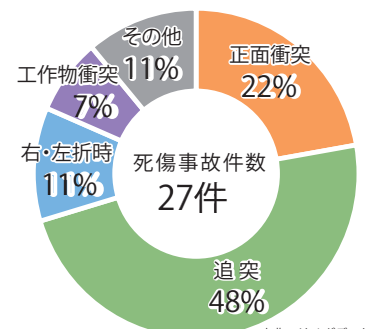
- 国道226号喜入地区は、道路の幅員が狭く線形不良により、中央線からののはみ出しが発生し、正面衝突事故の発生割合が高くなっています。また、歩行者との近接したすれ違いなど交通安全上危険な状態です。
- 喜入防災の整備により、線形不良の解消や歩行者・自転車の通行空間が確保でき、交通安全性の向上や走行性が改善します。



▲中央線からののはみ出し



▲歩行者との近接したすれ違い



▲喜入防災区間の事故類型別割合

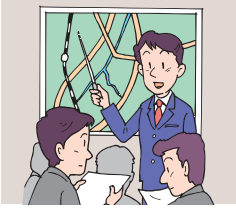
出典:イタルデータ(H23~R2)

事業箇所位置図



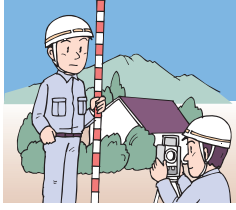
事業の流れ

1 事業の概略説明



概略の図面で計画した基本設計で地元の関係者の方々に説明します。

2 測量・地質調査



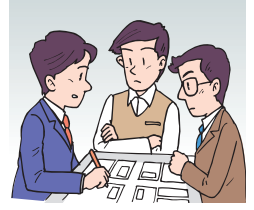
関係者の了解を得て、現地の測量及び地質等を調査して、現地の状況を把握します。

3 道路実施設計



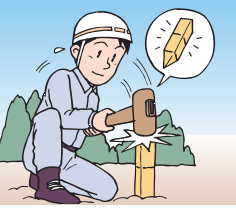
現地調査の結果に基づき、詳しい道路の設計を行います。

4 設計説明・協議



出来上がった設計図を基に、地元関係者の方と道路の高さ、取付道路等の内容について協議します。

5 用地幅杭設置



設計協議の了解を頂ければ、現地に道路用地として必要な幅を明示する用地幅杭を設置します。

6 用地調査(用地測量と物件調査)



用地幅杭を設置したあと関係者と立会のうえ境界を確認し、一筆毎の用地測量や建物等物件の調査をします。

7 用地説明・協議



関係者と用地買収、家屋移転等について協議します。

8 用地買収(調印と登記手続)



地権者の皆様と協議の了解が得られたら契約調印のうえ、登記手続と補償金の支払いをします。

9 工事説明



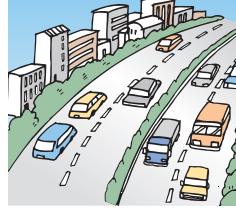
工事にご迷惑をお掛けしないように工事の進め方、工事中の交通処理等について説明します。

10 工事



工事中でも乗入口等について調整します。

11 道路の開通



…以上です。



事業所案内 (問い合わせ先)



国土交通省 九州地方整備局
鹿兒島国道事務所

〒892-0812 鹿兒島市浜町2番5号 TEL:(099)216-3111(代)
<http://www.qsr.mlit.go.jp/kakoku/> E-mail:qsr-kakoku-keikaku01@mlit.go.jp



鹿兒島国道事務所
ホームページ



鹿兒島国道事務所
Twitter

